

2026 年度春季入学
弘前大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）入学試験 [第 2 期]

入学試験問題

試験科目名 日本文学

弘前大学人文社会科学研究所 試験問題（日本文学）

1、次の（A）～（F）の問いにそれぞれ答えなさい。

（A）夏目漱石について、①後期三部作の各作品名、②後期三部作が掲載された媒体名をそれぞれ正しい表記で書きなさい。

（B）樋口一葉の小説を「たけくらべ」以外で2つ、正しい表記で書きなさい。

（C）「仙吉は神田のある秤屋の店に奉公している。」という一文で始まる小説のタイトル、および作者名を正しい表記で書きなさい。また、その作者の作品を他に2つ挙げなさい。

（D）『秘密』『小さな王国』などの作者の作品を他に2つ、正しい表記で書きなさい。

（E）『野火』の作者の作品を他に2つ、正しい表記で書きなさい。

（F）『蛇を踏む』の作者の作品を他に2つ、正しい表記で書きなさい。

2、次の (G) ～ (M)の問いをそれぞれ論述しなさい。

(G) 「ポストコロニアル批評」について説明しなさい。

(H) 「戦後派」とは何か、特徴等を同時代に出てきた他の作家たちと比較しながら説明しなさい。

(I) 「プロレタリア文学運動」について説明しなさい。

(J) 現代日本文学における「日本」概念の揺らぎ、について説明しなさい。

(K) 「テキスト」とは何か、「作品」という概念との違いが分かるように説明しなさい。

(L) 横光利一の文学について特徴等を説明しなさい。

(M) 「物語言説」とは何か、文学研究上の重要性についても触れながら説明しなさい。

3、次の I・II の問いをそれぞれ詳細に論述しなさい。

I、自分が研究する分野の研究動向（主な論点や論者、最新の状況、問題等）について論述しなさい。

II、自身の研究テーマが「日本近現代文学史」の再編成にどのようにつながるのか論述しなさい。